



足柄上病院再整備事業について



住民説明会
2023年3月

目次

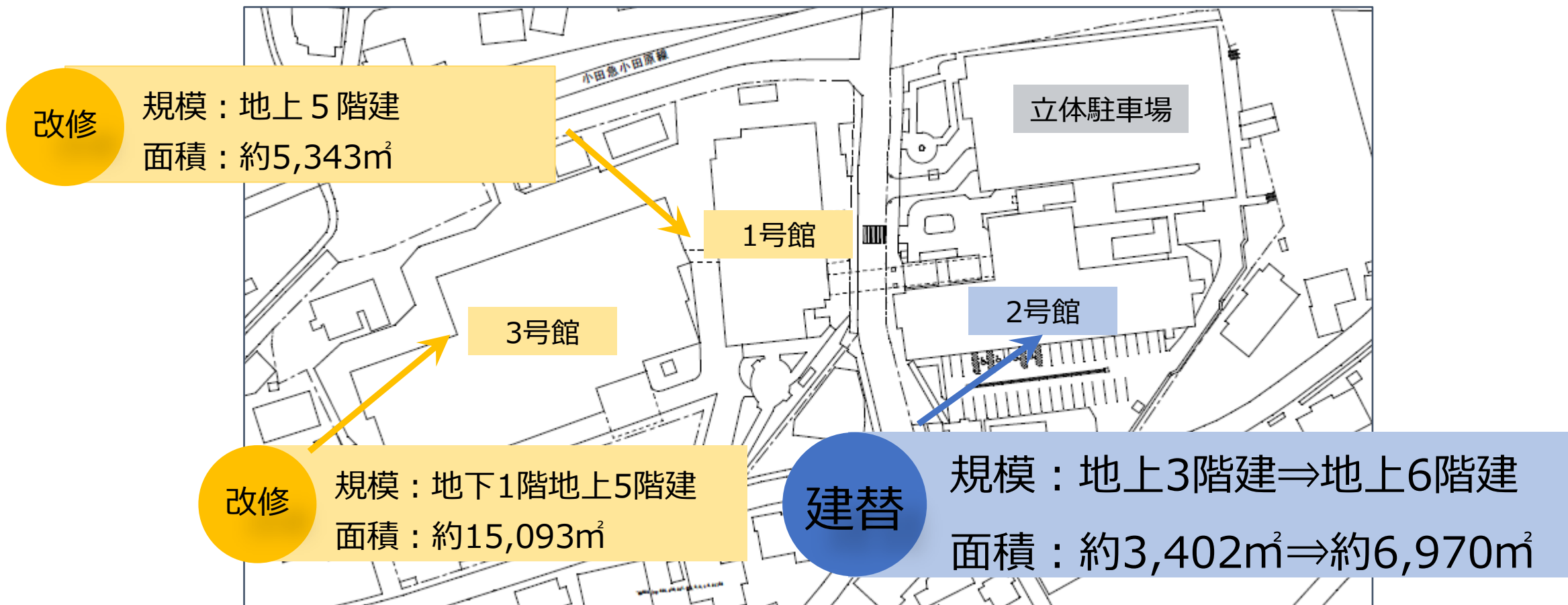
01.足柄上病院の概要

02.足柄上病院の課題

03.足柄上病院再整備事業の概要

01.足柄上病院の概要

所在地	足柄上郡松田町松田惣領866-1	稼働病床数	264床
入院延患者数	H31 75,710人 R02 40,746人 R03 56,013人	外来延患者数	H31 112,808人 R02 68,840人 R03 85,348人



02. 足柄上病院の課題

建替えにあたっての4つのコンセプト

コンセプト

抱えている課題

1 感染症医療



- ▶ 発熱患者対応時に、一般の患者さんが交差しないよう移動制限などを行っている
- ▶ 感染症患者のための個室が不足している

2 災害医療



- ▶ 災害拠点病院として、スペースが不足している
- ▶ 洪水浸水想定区域内に立地し、浸水で停電する恐れがある

3 回復期医療



- ▶ フレイル、ロコモなど、高齢者特有の課題が顕在化しており、特にコロナによる外出控えで、その傾向が強くなっている
- ▶ 県西地域では、回復期の機能の確保が求められている

4 救急医療

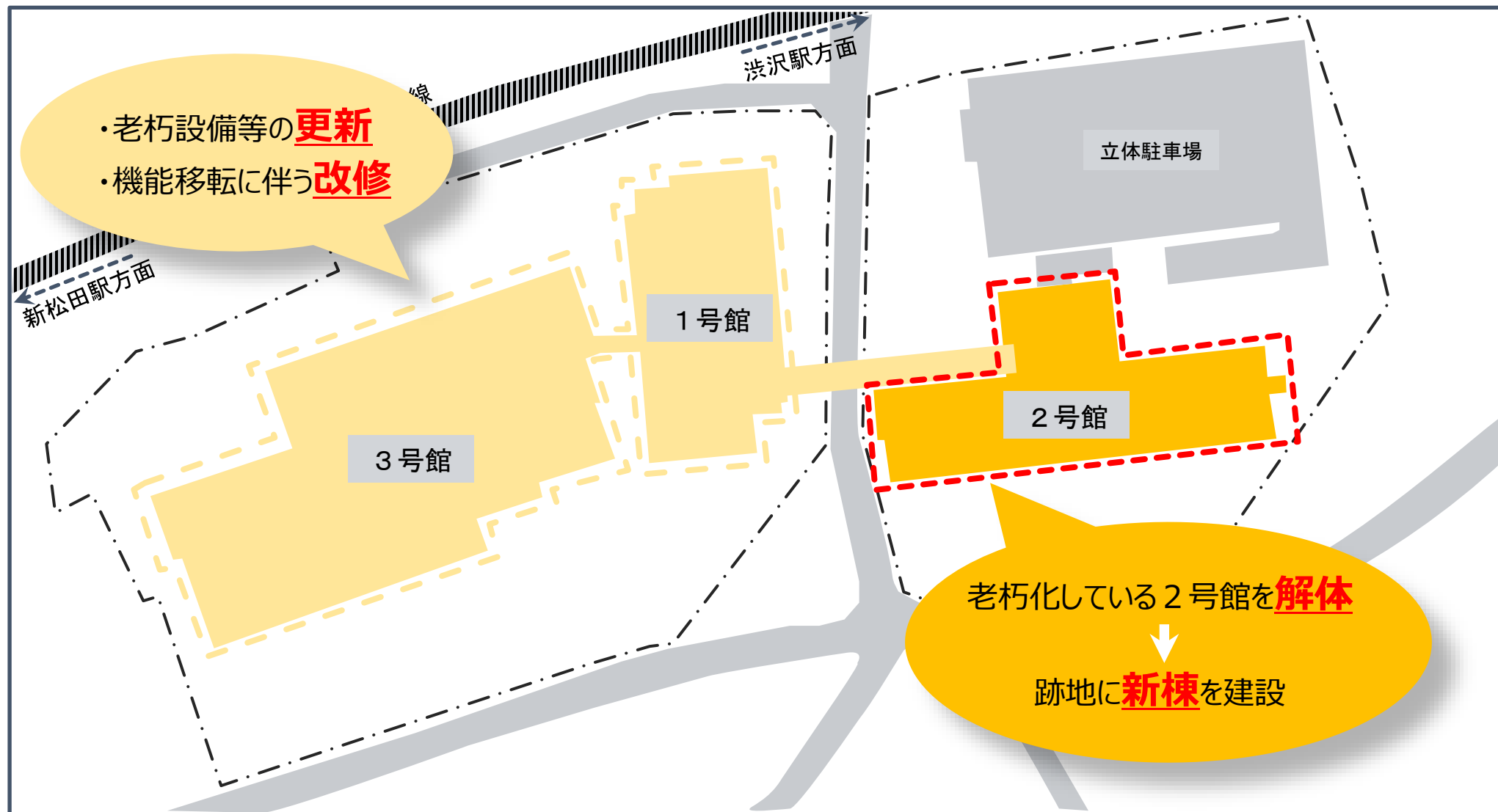


- ▶ 発熱患者の対応時などは、導線の関係で、救急を制限せざるを得ない時間帯が生じている

✓ 再整備事業の実施により、課題を解決し足柄上病院の役割を果たしていく

03.足柄上病院再整備事業の概要

再整備事業の概要



03.足柄上病院再整備事業の概要

ローテーション計画①

仮設建築物

構造 : プレハブ造2階建

延べ面積 : 約860㎡

※患者が使用する機能無し

※令和5年度上期着工

新松田駅方面

渋沢駅方面

立体駐車場

1号館

2号館

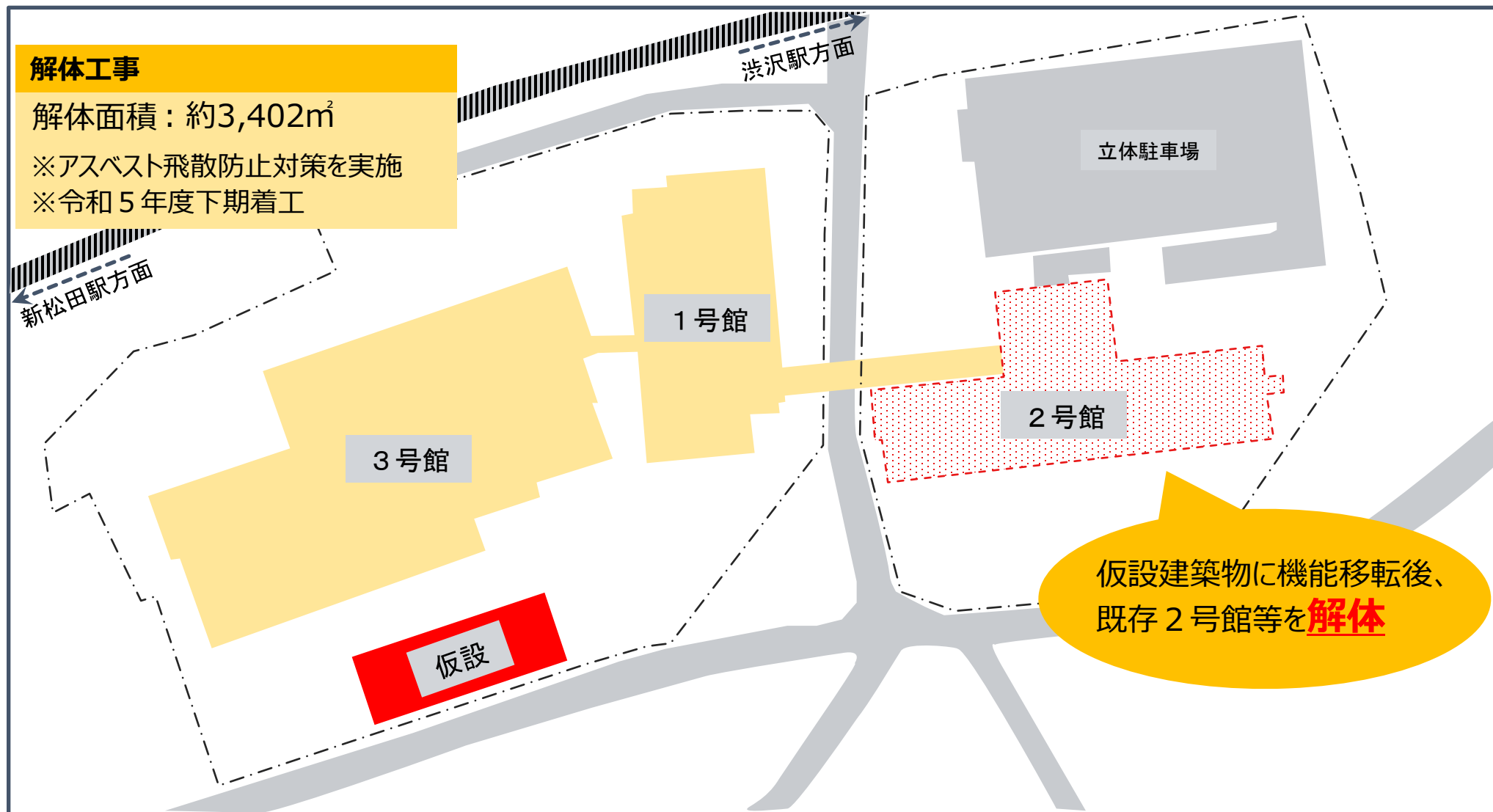
3号館

解体前に機能移転

2号館解体にあたり
仮設建築物を建設し、
必要な機能を移転

03.足柄上病院再整備事業の概要

ローテーション計画②



03.足柄上病院再整備事業の概要

ローテーション計画③

1・3号館改修工事

予定 老朽設備の更新やレイアウト変更を実施

- ※ 新棟建設と並行して実施可能な改修は順次実施
- ※ 新棟への機能移転後には、空きスペースの機能変更にかかる改修工事を実施

新棟建設工事

予定 規模等：6階建(免震構造)

延べ約6,970㎡

- ※各課題に対応した平面計画
- ※令和6年度下期着工



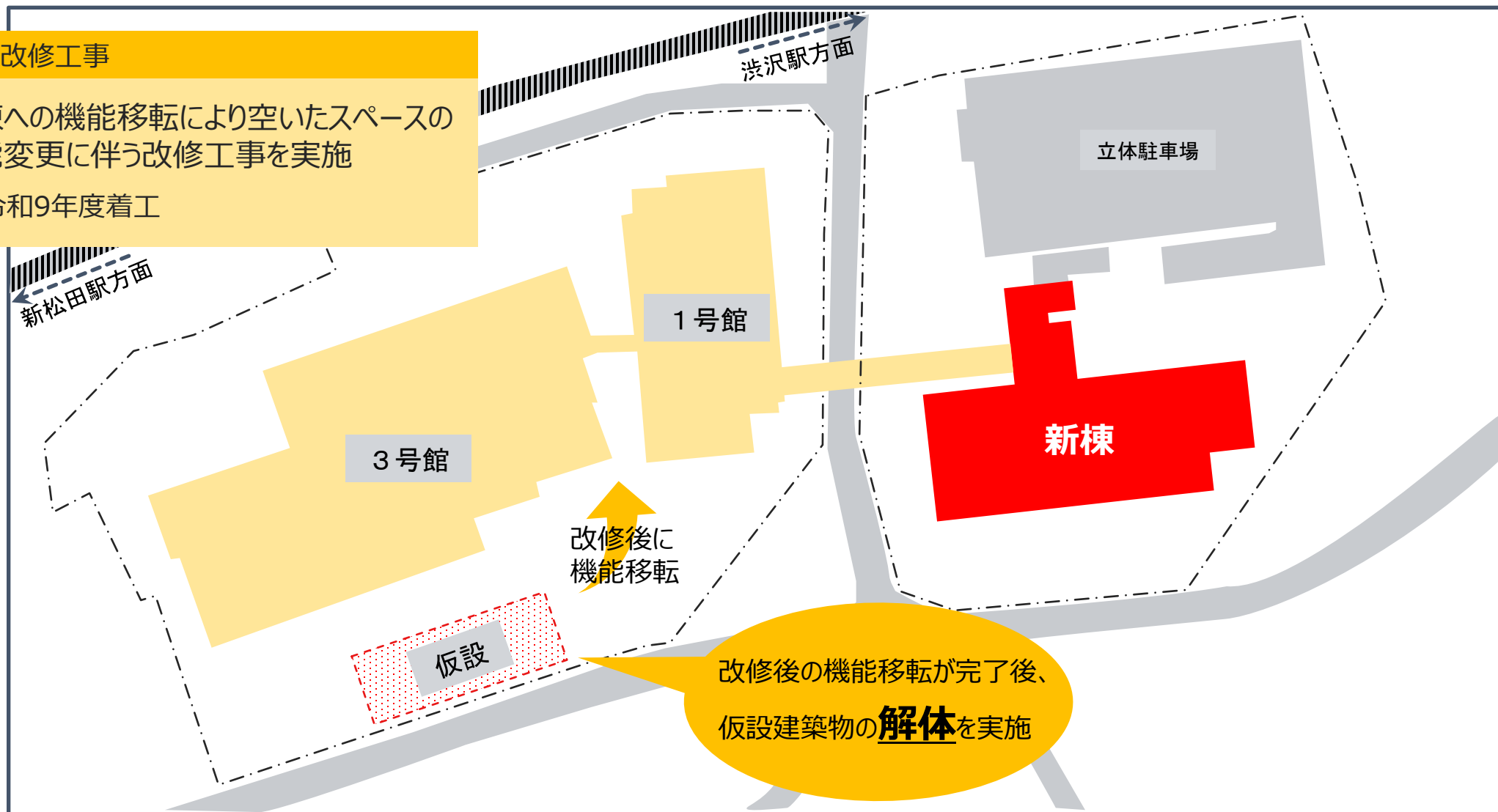
03.足柄上病院再整備事業の概要

ローテーション計画④

1・3号館改修工事

予定 新棟への機能移転により空いたスペースの機能変更に伴う改修工事を実施

※ 令和9年度着工



03.足柄上病院再整備事業の概要

再整備事業実施スケジュール（案）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
仮設建築物建設	実施設計	工事	-----			解体
既存2号館解体	実施設計	解体 立体駐車場入口変更				
新棟建設	基本設計	実施設計	工事		引越	
1・3号館改修	改修計画	実施設計	改修			改修
医療ガス供給設備建設		実施設計	工事			

引越後⇒改修着手

➤ 建築資材・部材や半導体の供給が不安定な状況が続いており、想定スケジュールに変更が生じる可能性があります。

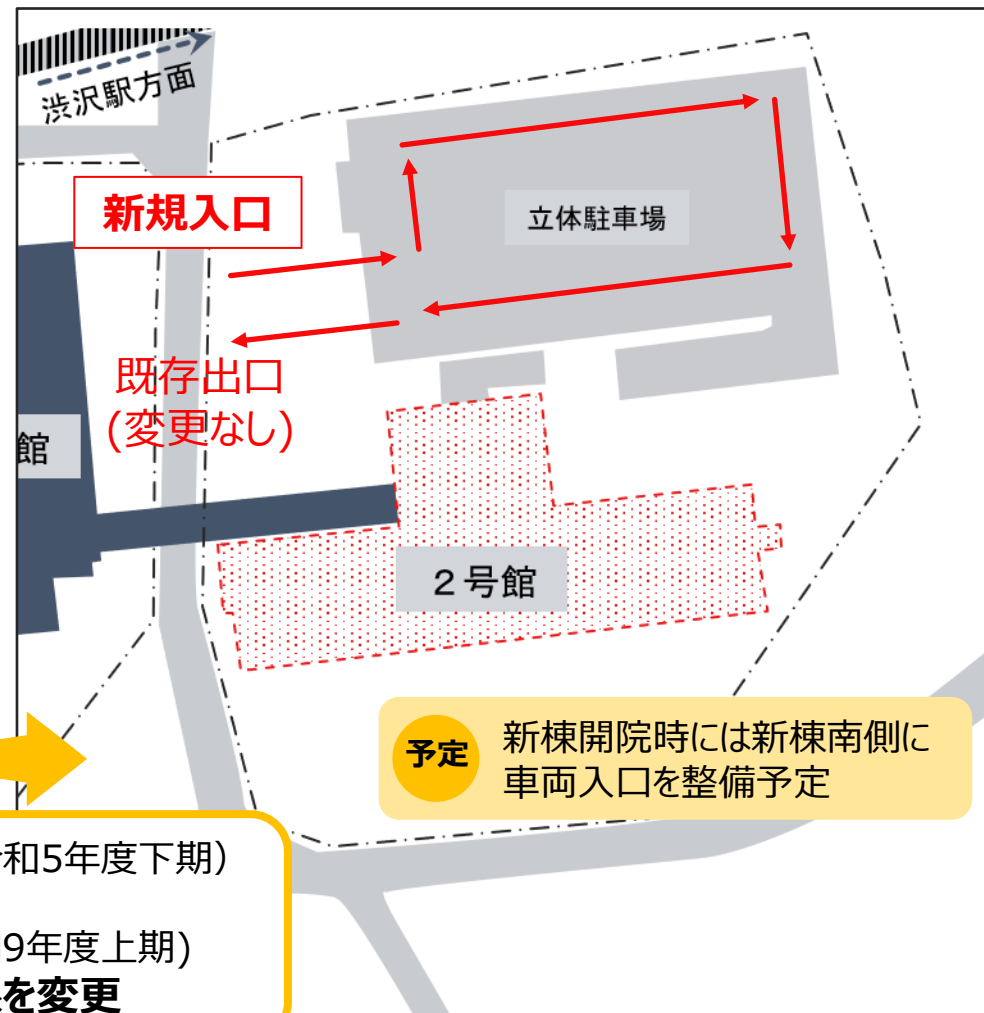
03.足柄上病院再整備事業の概要

工事期間中の駐車場入口位置の変更

【現在の車両動線】



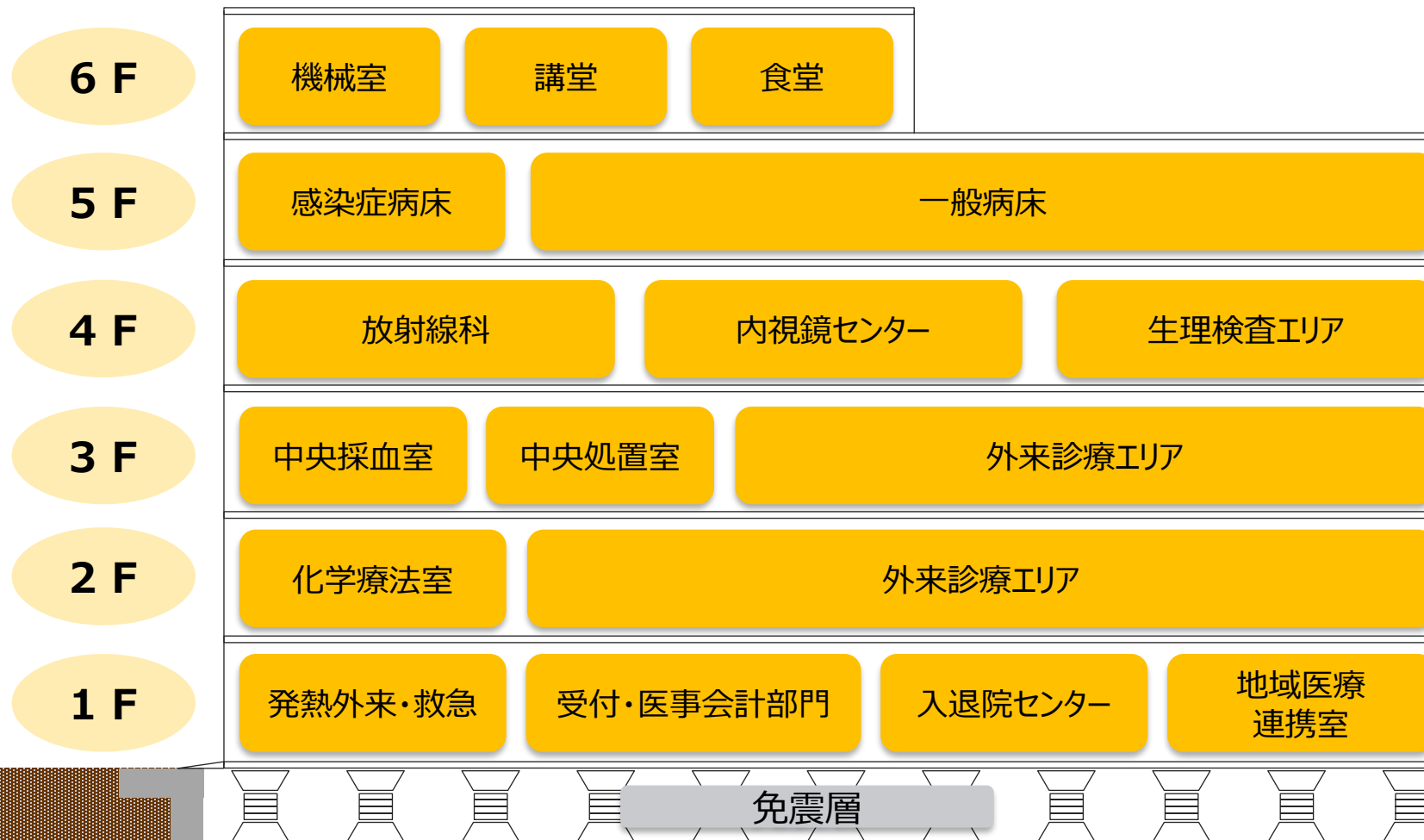
【工事期間中の車両動線】



解体工事着工 (令和5年度下期)
～
新棟開院(令和9年度上期)
車両動線を変更

03.足柄上病院再整備事業の概要

新棟の機能



➤ 設計中のため、変更になる場合があります。

04.足柄上病院再整備事業の概要

課題解決の方策【感染症医療】

【1階】

感染症患者や発熱患者の入口と一般入口を分離

【4階】

放射線科には感染対応のCTや一般撮影装置を配置

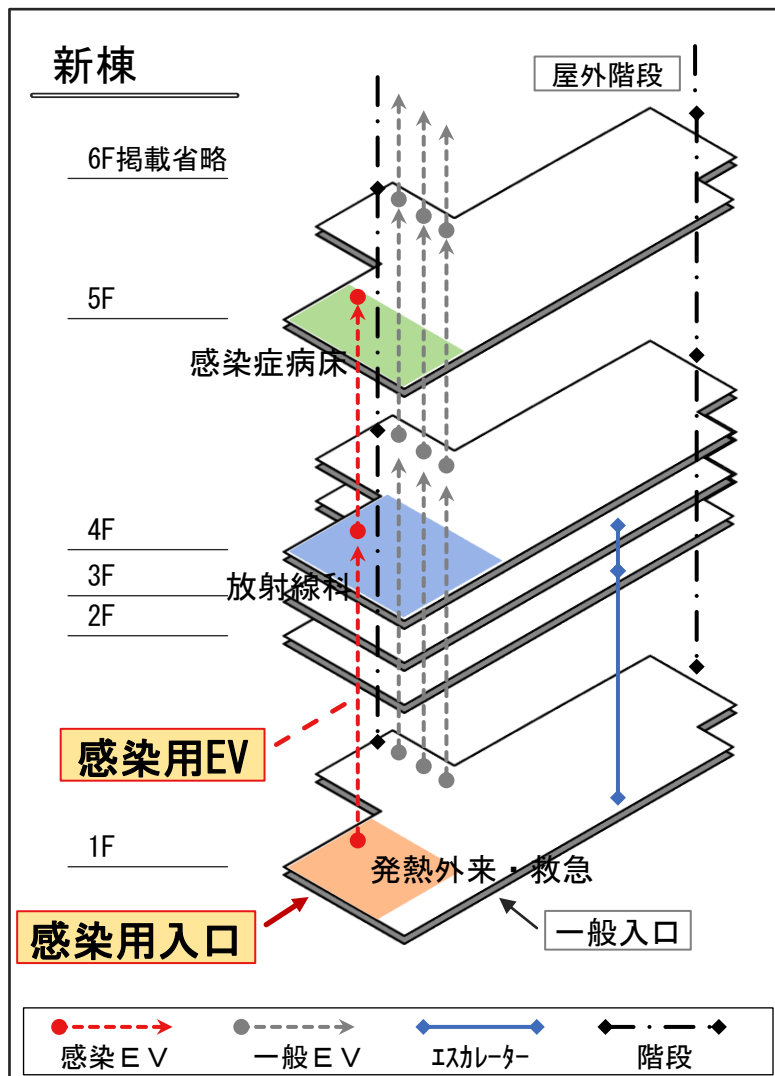
【5階】

第二種感染症病床を配置(6床)
感染症蔓延期には感染対応エリアを拡大(最大28床)※全て個室

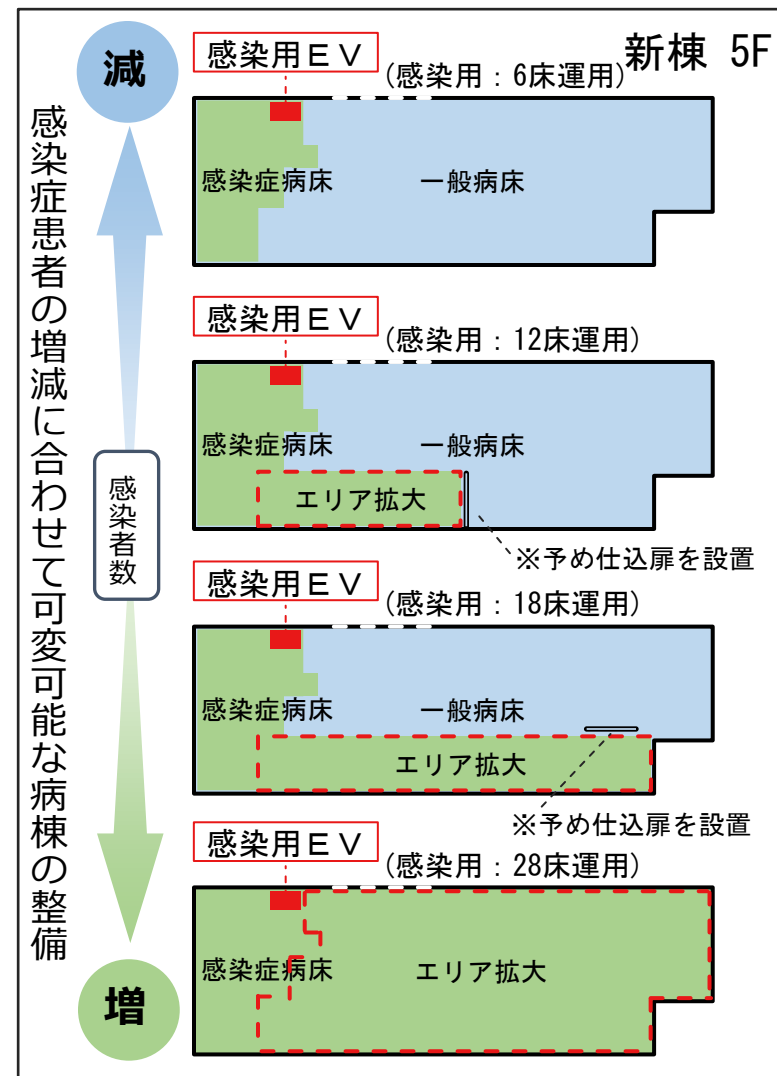
【1～5階】

感染用エレベーターにより、縦動線を確認

【感染動線のイメージ図】



【感染症病床の運用イメージ例】



03.足柄上病院再整備事業の概要

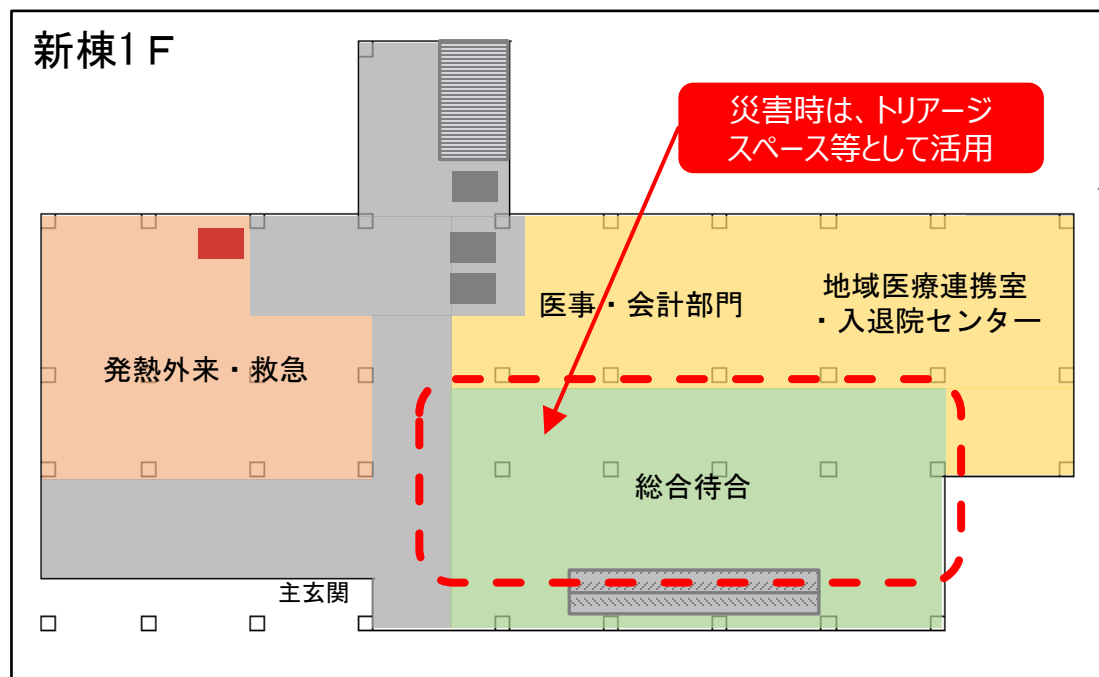
課題解決の方策【災害医療】

新棟

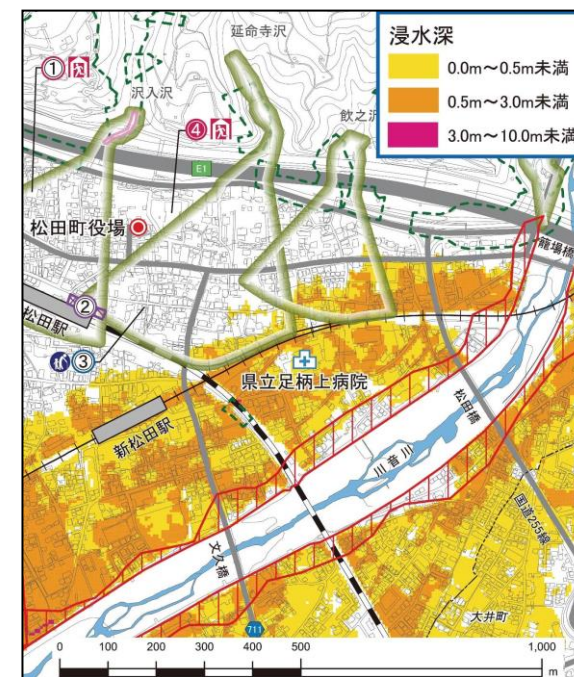
- 災害時に多数傷病者を受け入れられるよう、待合をトリアージスペース等に転用できるよう整備
- 待合等に医療ガス用アウトレットを整備
- 3メートル未満の浸水地域であるため、電気室等は6階に整備

その他

- 新棟への機能移転後のスペースを防災倉庫の拡充等に活用
- 医療ガス供給設備を新設
- 1・3号館に止水版を設置【済】



災害時に待合室をトリアージに活用している様子東北地方の病院の例



※松田町洪水ハザードマップより抜粋

03.足柄上病院再整備事業の概要

課題解決の方策【回復期医療】

高齢化の進展への対応

- 診察室を診療科で固定せず、日替わりで交代するなど柔軟に運用できるフリーアドレス方式の外来ブースを新棟に整備
- 未病や市町の地域包括ケアシステムの推進活動に利用できるスペースを確保



- ✓ 診療需要の変更に応じ柔軟に診察室を確保し、切れ目ない外来診療を提供
- ✓ 医療・介護連携事業等への協力



外来診療エリアイメージ（他院の例）

回復期医療の強化

- 入退院センターや地域医療連携室を新棟の1階に集約
- リハビリスペースの拡充



- ✓ 在宅連携機能の強化
- ✓ 地域包括ケア病棟の活用も含めた回復期機能の強化



リハビリテーション室イメージ（他院の例）

03.足柄上病院再整備事業の概要

課題解決の方策【救急医療】

救急と感染医療の両立

- 一般の救急患者は3号館で、感染症患者や感染が疑われる患者は新棟の感染専用スペースで対応

✓ 24時間救急対応を止めずに急患対応が可能になる

